



知根っ子

校訓： 強く 正しく 最後まで



一家は習慣の学校なり，父母は習慣の教師なり

校長 上加世田 栄次

福沢諭吉は「家は習慣の学校なり」という言葉を残しています。家庭でよい習慣を身に付けることは、とても大切なことです。

例えば、朝起きて顔を洗うこと、きちんと挨拶できること、きちんとお箸を持つこと、正しいマナーで食事することなど、子供に習慣づけたいことはたくさんあります。このようなよい習慣は、子供が生きていく上での財産となります。

子供によい習慣を身に付けさせるために、それぞれの家庭では教え導いてしつけをしていきます。時には厳しくしつけることもあるかもしれません。

ところが、教えなくても子供はいろいろな習慣を身に付けていく場合があります。それは、何気なく行っている親の振る舞いや言葉を見聞きして、子供が自然に身に付ける場合です。つまり、親の姿がそのまま子供の習慣づくりにつながっているわけです。

例えば、毎日仏壇の前で手を合わせる親の姿を見て育った子供は、自然とその習慣を身に付けます。親のよい習慣が後ろ姿で子供を導いたと言えます。一方で、中にはあまり望ましくない習慣も親の後ろ姿をまねて身に付けてしまう恐れもありますので、親としての日頃の言動には心したいものです。

家庭は、子供にとって心安らぐ場所であると同時に、生きていく基礎となるよりよい習慣を身に付けるところです。その家庭に代々受け継がれてきたよい習慣や伝統を大事にしていきたいと考えます。



冒頭の福沢諭吉の教えは次のとおりです。

「教うるよりも習いという諺（ことわざ）あり。けだし、習慣の力は教授の力よりも強大なるものなりとの趣意ならん。子生まれて家にあり、その日夜見習う所のものは、父母の行状と一般の家風より他ならず。一家の風は父母の心を以て成るものであれば、子どもの習慣は全く父母の一心に依頼するものというて可なり。故に一家は習慣の学校なり，父母は習慣の教師なり」

PTA主催第42回遠泳大会



右記のとおり、PTA主催遠泳大会を開催します。大会に向けて、子供たちが放課後プールで練習に励んでいます。

当日は、保護者や地域の皆様のお力添えをいただくと幸いです。よろしくお願いします。

PTA主催遠泳大会

日時：6月29日（日）

開会式 8:00～

（知名瀬港にて）

遠泳開始 8:20～

場所：知名瀬の浜～有免の浜

ようこそ ふるさと体験留学生

6月10日（火）から11日（水）の2日間にかけて、名瀬小、伊津部小、朝日小、小宿小から6名の児童を迎えての「ふるさと体験留学」が実施されました。

スケッチ大会や三味線の体験、海で遊ぼうなどの活動もできて、たくさんの楽しい思い出作りをすることができました。小規模校ならではの学習も体験することができて、体験した児童たちも喜んでいました。ご協力いただきました保護者並びに地域の方々、ありがとうございました。



水難救助法・AED講習

6月14日（土）に家庭教育学級の学習の一環として、講師に大島地区消防組合の方々をお招きして、心肺蘇生法やAEDの使用の仕方、水難救助について学習しました。

子供たちは「いのちを守るための学習」ということもあり、より真剣に話を聞いたり、実技を行ったりしました。



引き渡し訓練

6月14日（土）に奄美大島近海で震度5弱の地震が発生したことを想定しての引き渡し訓練を行いました。

保護者に緊急メールを発信した後、子供たちは帰宅の準備を整え、迎えに来た保護者に無事引き渡すことができ、帰宅することができました。



地域とのつながりを大切に

根瀬部町内会（5月25日）・知名瀬町内会（6月22日）の敬老会に出席させていただきました。

余興の部で子供たちは、おじいちゃん・おばあちゃんのために一生懸命、本の朗読・うた・三味線などを披露していました。皆さんからたくさんの拍手をいただきました。発表後は、会場の皆さんも子供たちも、みな満足気な笑顔でした。子供たちと敬老の皆さんが、そして地域と学校がつながった瞬間だったように思います。



生活目標：すすんで活動しよう

保健目標：体や衣服を清潔にしよう

◆7月の行事予定◆

29	日	第42回PTA主催遠泳大会
2	水	クラブ活動
3	木	水泳授業参観、学校・学級PTA
8	火	学校評議員会
9	水	委員会活動
10	木	着衣水泳（全校5校時）
18	金	終業式、大掃除
19	土	青少年育成の日
20	日	家庭の日・市民清掃の日
23	水	奄美子ども読書・新聞の日
※ 7/11・7/15・7/17 運動会に向けてのエンジョイタイム		
※ 8月1日の出校日はありません。		